



立春を迎え、寒さの中にもどことなく春の気配が感じられるこの頃です。

2月の異名「如月（きさらぎ）」の語源が諸説ある中で、寒さが厳しいために衣を更に着ることから「衣更着（きぬさらぎ）月」の略であるという平安時代の歌人の藤原清輔の説が有力であるとされているように、それでもまだ寒い日がしばらくは続きそうです。

そして、まだまだインフルエンザにも注意が必要です。それに加えて今年は新型コロナウイルスに関連した感染症が連日話題となっています。「保健だより」や各学級でもお知らせしていますが、日ごろから手洗い、うがい、マスク着用などの予防策を講じるようにお願いします。また、体調がすぐれないときは早めの受診、早めの休養をお勧めします。

## 進路選択に向けて

いよいよ受験シーズンが到来しました。3年生は今、



私立高校の受験がほぼ一段落し、県立高校の前期選抜試験が始まります。それぞれの進路に向けて、これまでの積み上げが実るよう体調管理には十分に気をつけて、充実した日々を送ってくださることを願います。また、1年後に向けて、2年生では2学期に引き続き進路学習を進めていきます。1月のゲストティーチャーの高校生活講座から高校調べ、そして成果発表へとつながっていきます。

## 冬場も好成績続出！！

### ハンドボール女子 2連覇 春中全国へ

今月 11 日から始まった第 46 回三重県中学校ハンドボール選手権新人大会 兼 第 15 回春の全国中学生ハンドボール選手権大会三重県予選で、朝明中学校は女子が見事 2 連覇を達成。3 月富山県で開催される全国大会への切符を手に入れました。また、男子は準決勝で惜しくも優勝した天栄中に 3 点差の惜敗でしたが、夏に向けて確かな手ごたえを感じる大会でした。



### 卓球部女子 準優勝

2 月 1 日（土）に四日市市楠中央緑地体育館で行われた中日盾団体卓球大会中学女子の部で朝明中 A チームが見事、準優勝に輝きました。また、個人の部でも大塚 さなさん（2 年）が敢闘賞を受賞しました。

### 吹奏楽部 金管六重奏・木管九重奏で県大会銀賞



1 月 19 日（日）、三重県文化会館大ホールで行われた第 52 回三重県アンサンブルコンテスト（兼 全日本・東海アンサンブルコンテスト県予選）において、朝明中学校吹奏楽部は見事、中学生の部金管六重奏で銀賞を受賞しました。さらに、2 月 2 日（日）に行なわれた第 32 回中部日本個人・重奏コンテスト三重県大会においても木管九重奏で銀賞に輝き、個人の部でも、マリンバ独奏で小原 花菜さん（2 年）が金賞、クラリネット独奏で加藤 碧さん（2 年）が銀賞と、それぞれ優秀な成績を収めました。

# 学校教育診断結果について その1

昨年の12月に実施いたしました学校教育診断にご協力いただきありがとうございました。集計結果（本校ホームページ参照）については、本校のコミュニティスクール運営委員会にも諮り、全職員で共有するとともに、より良い学校づくりに向けての改善活動につなげて参りたいと考えています。

診断は昨年までと同様の質問項目に加え、その回答は、「できたと判断できること〔4〕・〔3〕」と「できなかったと判断できること〔2〕・〔1〕」を明確にするため、4段階評価を採用しました。4段階の中間値〔2.5〕以上のものについては「概ね良好」と判断します。

診断結果を考察すると、どの評価項目も、生徒、保護者、教職員とも「概ね良好」以上であり、昨年の値から大きな変化はありませんでした。ただ、その中でも最も低い値を示したのが、診断内容の「充実したが学校生活②」の「あいさつ」でした。とくに、生徒と教職員の差も大きかったようです。生徒の自己評価は高いが、その中でも不十分であると感じている一定の生徒がいることも分かります。このことについては、本紙次号以降でさらに深く掘り下げてみたいと思います。

保護者の皆様からいただいた記述回答の主なものを以下に挙げておきます。

〔補充学習について〕

- ・補充学習はありがたいと思います。しかし、勉強の苦手な子はただやるだけで、うまく活用できていないので、個別に声かけしていただけると助かります。
- ・毎日の積み重ねが大切だと思うのでとても有り難いです。続けてほしい。
- ・家での学習をできるようにしてほしい。
- ・部活などの疲れと自転車での帰宅で帰ったらどうしてもダラ～っとなってしまうので帰りの時間に補充学習をしてくださっていることはありがたいです。続けてください。
- ・なかなか家で勉強しないので補充があると助かります。
- ・同じ内容が多いそうなのでいろいろと学習させてほしい。
- ・生徒の学力保障のため継続していただきたいし、充実していただきたい。
- ・続けていけば学力向上につながっていくと思います。
- ・朝、読書だけでなく朝学習もできるといいなあと思います。

等の前向きな意見を多数いただきました。

また、「意見・要望」については、「休み時間など質問しやすいようにしてほしい」「補充学習をしてほしい」等、学力向上に向けたよりきめ細かな個別の学習指導を求める声が多くあげられました。また、「進路について1・2年生のうちから各高校の情報が欲しい」との意見を生かして、進路説明会の資料を希望者に配付するようにしています。家庭での学習習慣の定着に向けた取組、補充学習の充実、授業改善、早期からの進路指導の充実等、現在の取組を検証して改善につなげなければなりません。

☞ 「学校診断結果」の考察については、次号に続きますが、詳細については、ホームページをご覧ください。